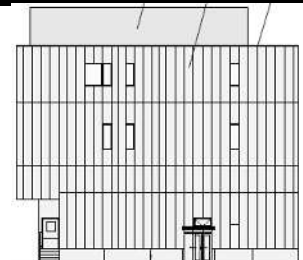


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	海老名市中学校給食調理施設	階数	地上3F
建設地	神奈川県海老名市新田四丁目12番2号	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、法22条地域	平均居住人員	51人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,533時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	2021年1月5日
敷地面積	1,775 m ²	作成者	株式会社 相和技術研究所
建築面積	867 m ²	確認日	2022年2月21日
延床面積	2,380 m ²	確認者	株式会社 相和技術研究所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 93%
③上記+②以外の 93%
④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
市内の学校給食調理施設ということもあり、外観や屋上緑化などの配慮をした。	特になし。	
Q1 室内環境 空気質環境について特に配慮した。床・壁・天井にF☆☆☆☆を全面的に採用し、館内全て禁煙とした。	Q2 サービス性能 広さ・収納性で一人当たりの執務スペースを12㎡以上とした。	Q3 室外環境(敷地内) 東面外壁パネルに海老名市の自然をイメージした木調のパネルを採用している。
LR1 エネルギー 特になし。	LR2 資源・マテリアル 非再生性資源の使用量削減のための配慮をしている。	LR3 敷地外環境 特になし。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される